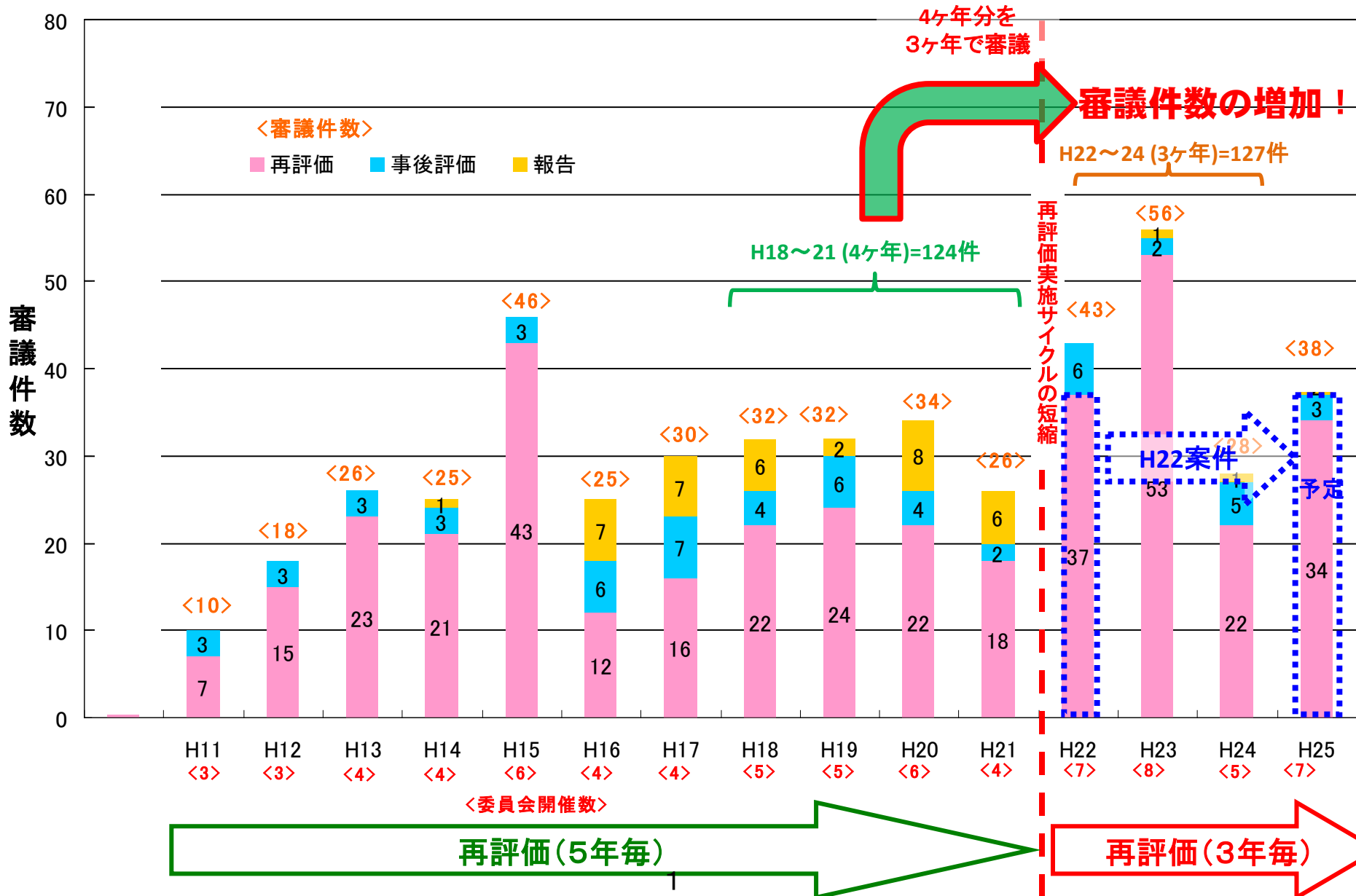


# 平成26年度の審議の進め方

平成25年11月29日  
国土交通省 中部地方整備局

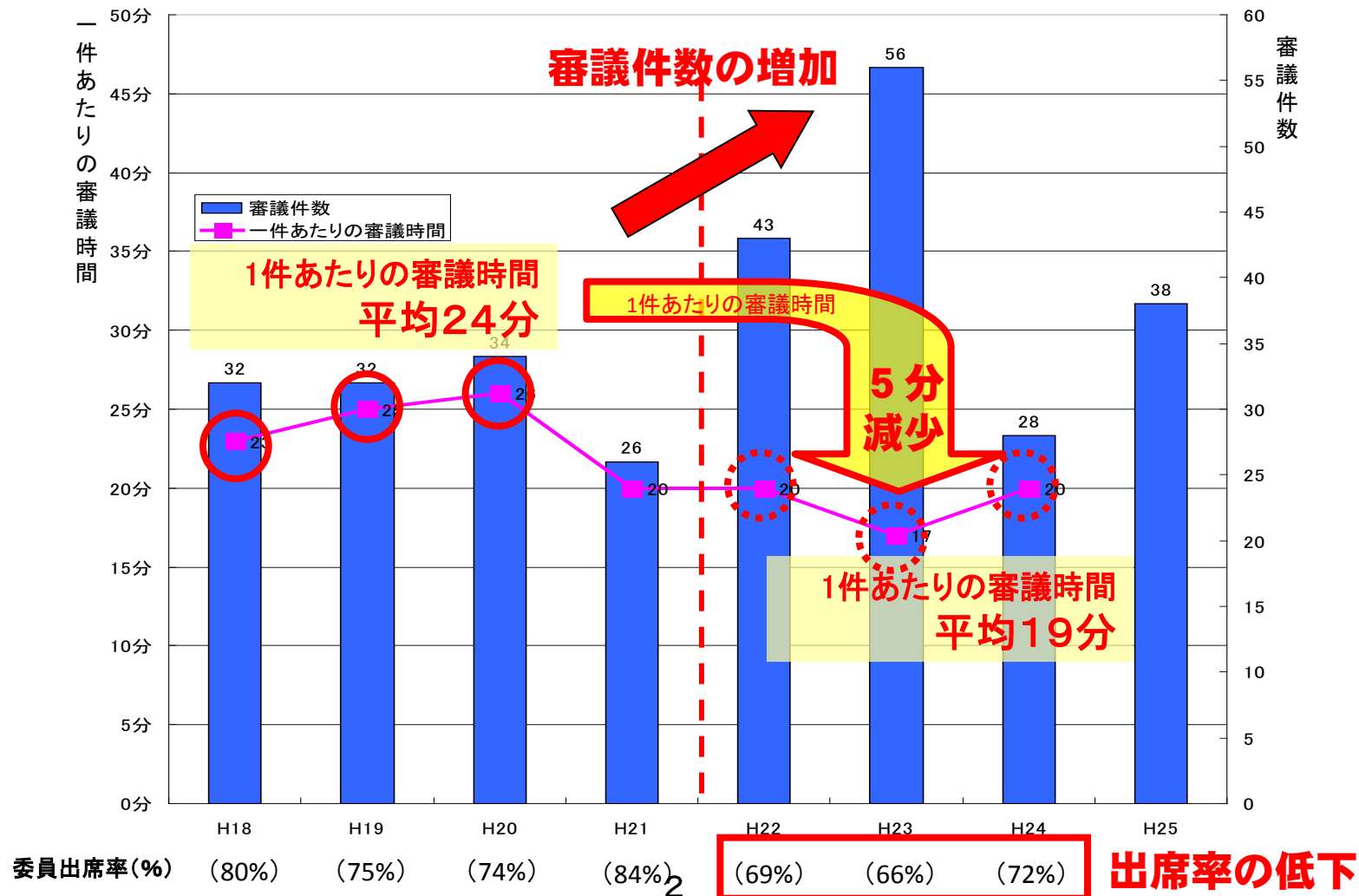
# 各年度の審議件数と委員会開催数

## ■中部地方整備局



# 再評価の状況

- 審議数の増加に伴い事業1件当たりの審議時間は平均で5分減っている。社会情勢変化のあった事業、重要な事業の適切な審議に必要な時間の確保が出来ていない。
- 審議回数が増加し、スケジュール調整など、委員への負担が生じている。
- 結果、委員出席率が低下するなど、充実した審議に向け出席率を上げられるよう「審議方法の改善」に取り組む必要がある。

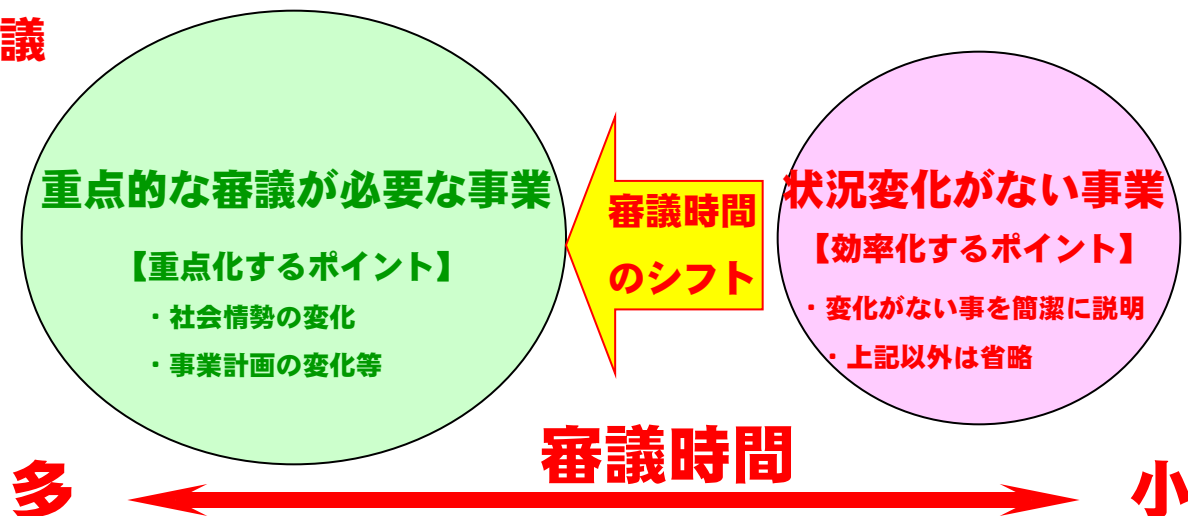


# 重点的な審議に向けて(メリハリある審議)

## 【審議の重点化・効率化する理由】

- 平成22年度より、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上をはかるため、再評価実施サイクルを5年から3年に短縮(これまでに1サイクル経過)。
- サイクルが短くなったことで、年間の審議案件が増加し、1件にかけられる審議時間が短くなった。
  - ・事業計画等の変更など、重点的な審議が必要な事業について、十分な審議時間を確保する必要がある。
- このため、社会経済情勢等、変化が見られない事業において、審議の効率化を行い、変化があり「重点的な審議」が必要な事業」に審議時間をシフトし、審議の充実を図る。

## メリハリある審議



## 【費用対効果分析を合理化する理由】

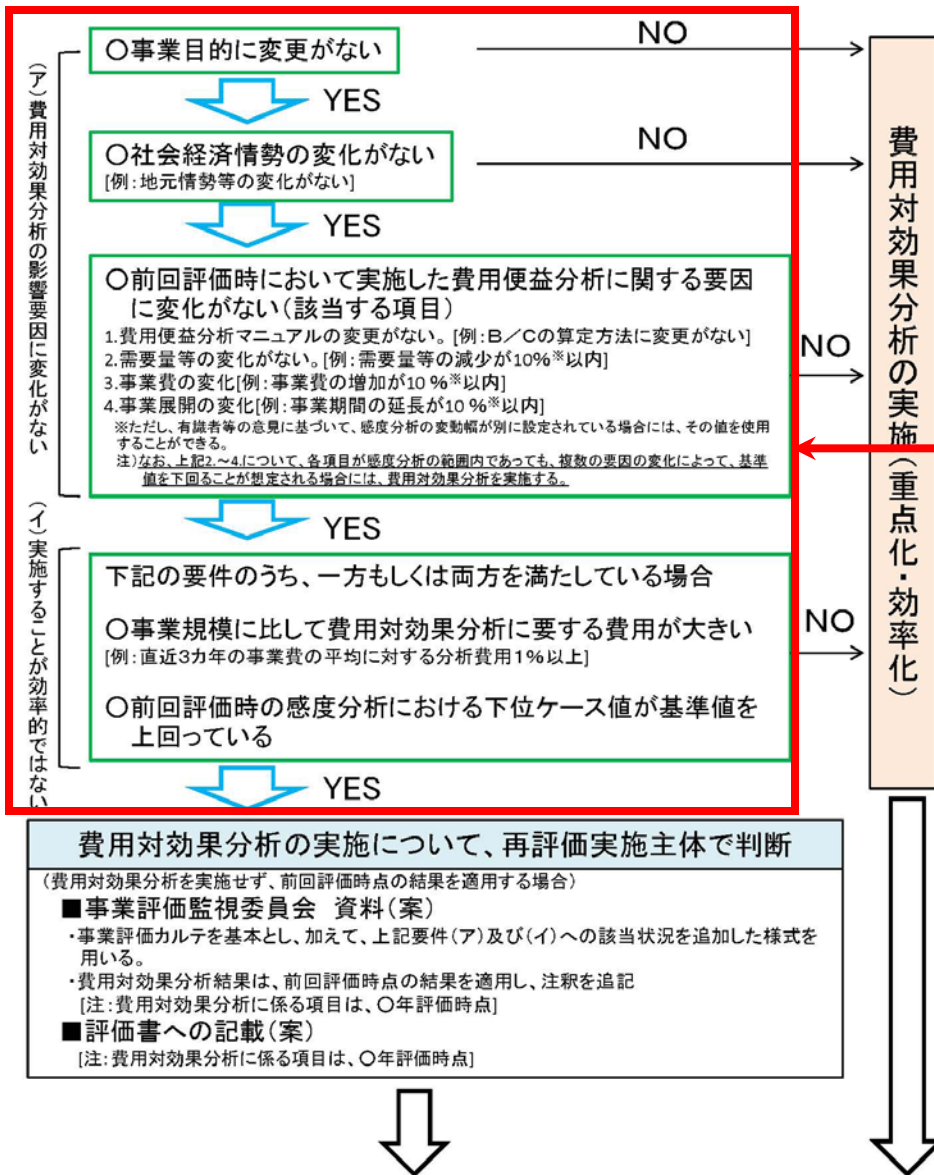
- 事業を巡る社会経済情勢等の大きな変化がない場合等においても一律に費用対効果分析を実施しており、事業評価に係る費用が効果的に遣われていない。
- 事業再評価の意義に鑑みて、評価作業にかかるコスト等を考慮し、総合的な視点から評価作業の効率性の改善を図るため、費用対効果分析についても合理化を図る。

# **費用対効果分析の実施判定について**

# 費用対効果分析を実施しない運用について

## 【本省通達に基づくB/C算定の判定フロー】

※費用対効果分析の効率化については、2回以上連続して実施しない



### 「国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の運用について」

平成25年11月1日付 国官総第205号、国官技第165号

(主なポイント)

- 費用対効果分析を実施しないことができる運用を定めたところ
- 詳細については、下記の通り例を示すので事業評価監視委員会の意見を踏まえた上で適切に対応されたい

(例示: B/C算定の判定フロー参照)

### 【対応方針(案)】 中部地方事業評価監視委員会

上記、本省通達を踏まえ費用対効果分析を実施しない運用について、試行導入を図りたい。

- 試行導入時期 : H26年度より
- 運用(案) : 費用対効果分析実施判定票による

事業評価監視委員会にて、対応方針(原案)について審議

# 費用対効果分析を実施しない運用について

## 費用対効果分析実施判定票

年度: \_\_\_\_\_ 事業名: \_\_\_\_\_

担当課: \_\_\_\_\_ 担当課長名: \_\_\_\_\_

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
<b>(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合</b>		
<b>事業目的</b>		
・事業目的に変更がない		<input type="checkbox"/>
<b>外的要因</b>		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]		<input type="checkbox"/>
<b>内的要因&lt;費用便益分析関係&gt;</b>		
※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]		<input type="checkbox"/>
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
<b>(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合</b>		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。		<input type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を実施している		<input type="checkbox"/>
以上より、費用対効果分析を実施しないものとする。		

**審議の重点化(効率化)に向けた取り組みについて**



# 委員会の進め方等について

## 審議の重点化(効率化)に向けた審議区分

### ➤ 審議案件を 重点審議 ・ 一括審議 の2区分に整理

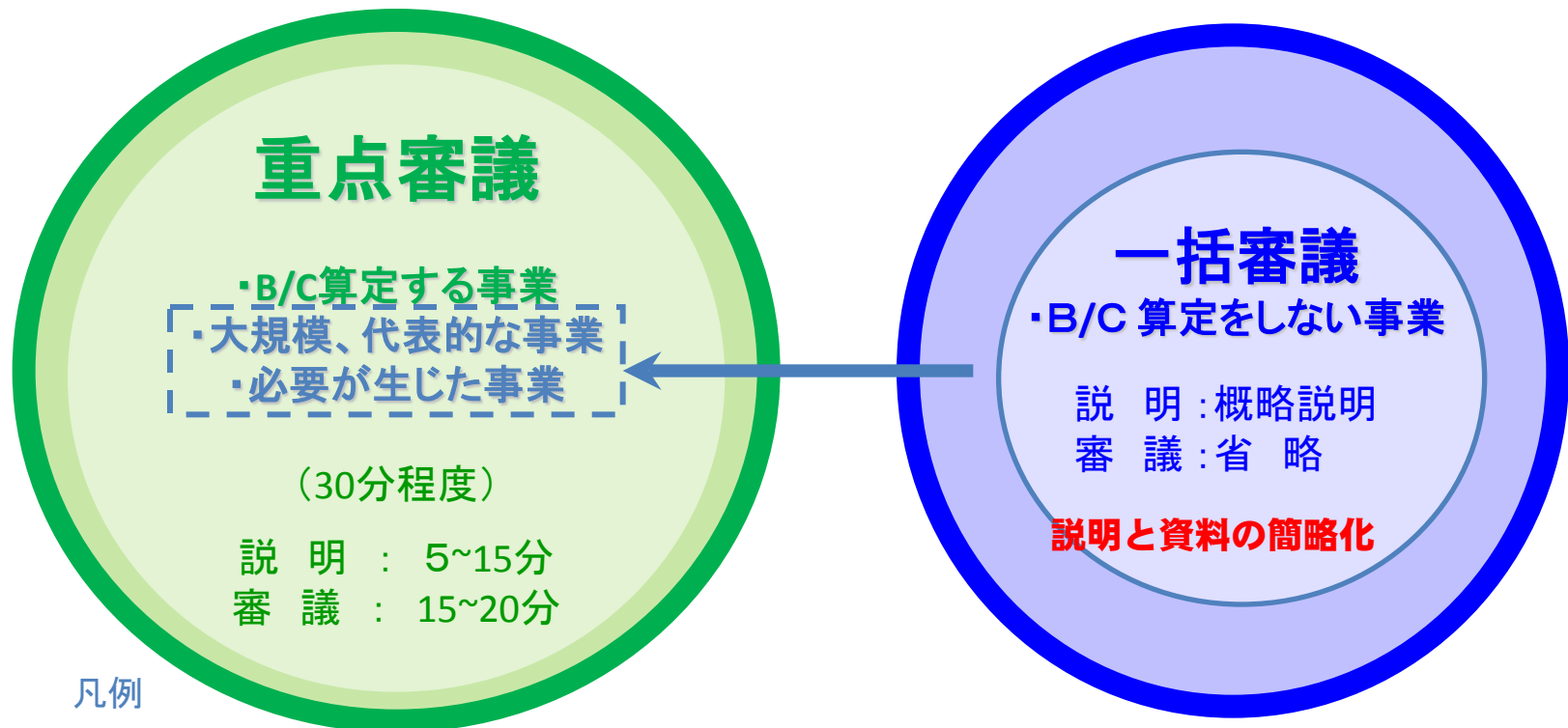
#### 【審議区分の選定(案)】

■B/Cの算定を実施する事業については、重点審議とする。

■B/Cの算定をしない事業については、原則「一括審議」とする。

※なお、B/Cの算定をしない事業であっても、大規模事業など、代表的な事業については、「重点審議」とする。

※また、委員会からの求めがあった場合等、必要が生じた場合については、「重点審議」とする。



凡例

[- - -] : 重点審議のうち、B/Cは算定しない事業

# 委員会の進め方等について

## 説明資料の構成 ・ 資料作成の効率化(簡素化)の方法

### 委員会 当日の審議

#### 【重点審議の説明資料】

##### 1. 事業の概要

- ① 事業の目的
- ② 計画内容

##### 2. 費用対効果分析

(B/Cを算出しない場合は前回データを使用)

##### 3. 評価の視点

- ① 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の投資効果
  - 3) 事業の進捗状況
- ② 事業の進捗の見込みの視点
- ③ コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

##### 4. 県・政令市への意見聴取結果

##### 5. 対応方針(原案)

#### 【一括審議事業の説明資料】

\*事業の目的を簡潔に説明

##### 1. 事業の概要

- ① 事業の目的
- ② 計画内容

\*作成資料の簡素化

#### 【再評価に係る資料(カルテ)で簡潔に説明】

##### 2. 費用対効果分析 (前回データ使用)

##### 3. 評価の視点

- ① 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の投資効果
  - 3) 事業の進捗状況
- ② 事業の進捗の見込みの視点
- ③ コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

##### 4. 県・政令市への意見聴取結果

##### 5. 対応方針(原案)

# 委員会の進め方等について

費用対効果分析実施しない判定と審議の重点化(効率化)の取組フロー

## 費用対効果分析(B/C)を行わない判定区分と委員会等への説明方法

社会情勢変化等により費用対効果の要因変化がある事業

= B/Cを算定する

※委員から求められた場合 又は、  
必要が生じた場合はB/Cを算定する

社会情勢変化等により費用対効果の要因変化がない事業

費用対効果分析の実施判定票により全ての項目にチェックが該当 = B/Cを算定しない

判定根拠票にて説明(外的、内的要因等説明)

時期:平成26年1月~2月に委員会を想定

\* 前回評価資料(説明資料、前回の事業再評価報告書(カルテ))にて

\* 事業主体が判定を実施し、委員に説明し意見を聴く(審議・了承を得る)

## 審議の重点化に向けた判定区分(全事業)と委員会等への説明方法

B/Cを算定する事業

事業主体が判定を実施し、  
B/Cと同時に個別説明し了承を得る

B/Cを算定しない事業

内、大規模など、代表的な事業

内、必要が生じた場合(委員から詳細な説明の求めがあった場合等)

## 判定後の審議区分と説明手法

【重点審議】 (年間4回程度を想定)

社会情勢変化、事業を取り巻く環境、事業費の増加、事業期間の延長等、変化要因のポイントを重点的に説明し、審議。

※一部、前回B/Cデータ使用する事業含む。

【一括審議】 (第1回委員会予定)

事業概要、事業再評価報告書(カルテ)、一覧表等を使用して内容を簡潔に説明。

概略説明のみで対応方針(案)の了承を得る(審議は省略)

※従来取組でいた同一路線事業などの一括説明は、重点審議でも採用していくこととする

# 一括審議の説明資料イメージ(一例)

## 一括審議の説明資料について(事業概要 例)

### 1. 一般国道21号関ヶ原バイパスの事業概要

#### (1) 事業目的

一般国道21号は、岐阜県瑞浪市を起点とし岐阜市、大垣市等の主要都市を経て、滋賀県米原市に至る延長約100kmの主要幹線道路です。

本事業の関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパスであり、下記の3点を主な目的として事業を推進しています。

- ①交通渋滞の緩和
- ②沿道環境の改善
- ③災害に強い道路機能の確保

#### 関ヶ原バイパスの全体位置図



# 一括審議の説明資料について(事業概要 例)

## (2) 計画概要

- 事業名 : 一般国道21号関ヶ原バイパス  
せきがはら
- 起終点 : (起点) 岐阜県不破郡垂井町日守  
ぎふけん ふわぐん たるいちよう ひもり  
(終点) 岐阜県不破郡関ヶ原町今須  
ぎふけん ふわぐん せきがはらちよう います
- 延長 : 10.4km
- 道路規格 : 日守～玉 第3種第1級 玉～今須 第3種第2級
- 設計速度 : 80km/h 60km/h
- 車線数 : 4車線 2車線
- 都市計画決定 : 昭和54年度、昭和58年度
- 事業化 : 昭和47年度
- 用地着手年度 : 昭和55年度
- 工事着手年度 : 昭和58年度
- 前回の再評価 : 平成18年度  
(指摘事項なし: 継続)
- 全体事業費 : 440億円

### 標準断面図

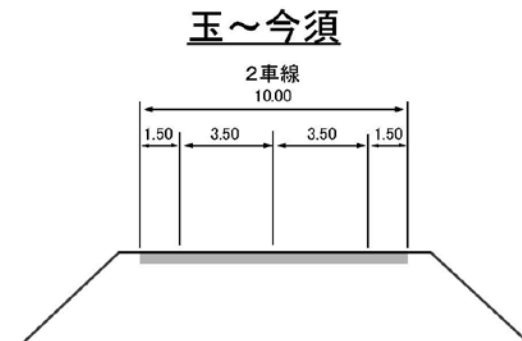
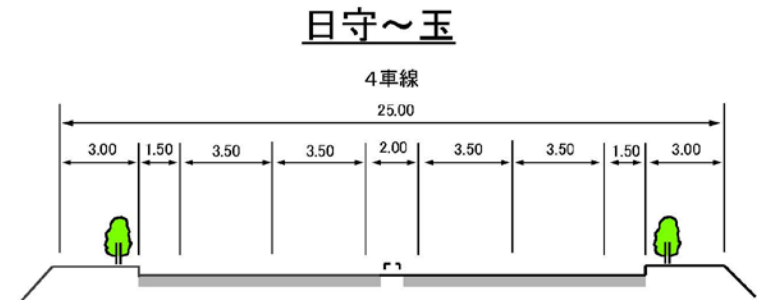


図2 関ヶ原バイパス標準断面図



# 一括審議の説明資料について

## 前回の事業再評価 報告書（カルテ）

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道21号 関ヶ原バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県不破郡垂井町日守 至：岐阜県不破郡関ヶ原町今須	延長	10.4km		
事業概要	一般国道21号は、岐阜県瑞浪市を起点とし岐阜市、大垣市等の主要都市を経て、滋賀県米原市に至る延長約100kmの主要幹線道路です。 本事業の関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、沿道環境の改善、災害に強い道路機能の確保を主な目的として事業を推進しています。				
S47年度事業化	S54年度・S58年度	S55年度用地着手	S58年度工事着手		
都市計画決定					
全体事業費	440億円	事業進捗率	58%	供用済延長	6.1km
計画交通量	15,100台/日				
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年	
(事業全体)	1.1	137 / 648 億円	180 / 697 億円	平成23年	
(事業)	1.3	事業費：115/605億円 維持管理費：22/43億円	走行時間短縮便益：165/605億円 走行経費減少便益：12/87億円 交通事故減少便益：2.9/4.6億円		

感度分析の結果	(事業全体) 交通量：B/C=0.9~1.4(交通量±10%) 事業費：B/C=1.1~1.1(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.1~1.1(事業期間±20%)		(事業) 交通量：B/C=1.04~1.7(交通量±10%) 事業費：B/C=1.2~1.4(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.3~1.3(事業期間±20%)	
---------	---	--	--	--

事業の効果等

- 円滑なモビリティの確保
  - ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。
- 個性ある地域の形成
  - ・主要観光地(伊吹山ドライブウェイ)へのアクセス向上が期待される。
- 災害への備え
  - ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。
  - ・防災対策必要箇所の回避が可能となる。
  - ・冬期交通障害区間を解消する。
- 地球環境の保全
  - ・CO2排出量の削減が見込まれる。
- 生活環境の改善・保全
  - ・NO2排出量の削減が見込まれる。
  - ・SPM排出量の削減が見込まれる。
  - ・騒音レベルの夜間要請限度超過の改善が期待される。

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

関ヶ原バイパスは、現道21号の交通量増加による騒音等の環境問題や、冬季積雪時における交通渋滞等の解消に十分な効果をもたらすことが期待されており、関ヶ原町、垂井町、米原市の首長で構成される国道21号岐阜・滋賀バイパス建設促進同盟会より早期整備の要望(平成20年12月22日)を受けている。

知事の見解：

対応方針(原案)案のとおり、事業の継続について異存ありません。  
 今後の事業実施にあたっては、県内における他の直轄道路事業の進捗状況や優先度を踏まえ、本県と十分な調整をしていただくとともに、コスト縮減の徹底をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

「事業継続」することは「妥当」である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・現道では大型車の利用が多く慢性的な渋滞がみられる。
- ・夜間も大型車の利用が多く、現道の夜間騒音は72~75dBとなっており要請限度を超過している。
- ・降雪時には急勾配区間における大型車のスタックなどが発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は58%、用地進捗率は85%(平成22年度末)
- ・不破郡垂井町日守~国道365号(L=6.1km)は、暫定2車線で供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・国道365号~不破郡関ヶ原町今須(L=4.4km)は、平成28年度以降の供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針：事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

# 一括審議の説明資料について

## 費用対効果分析実施判定票

年度: \_\_\_\_\_ 事業名: \_\_\_\_\_

担当課: \_\_\_\_\_ 担当課長名: \_\_\_\_\_

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
<b>(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合</b>		
<b>事業目的</b>		
・事業目的に変更がない		<input type="checkbox"/>
<b>外的要因</b>		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]		<input type="checkbox"/>
<b>内的要因&lt;費用便益分析関係&gt;</b>		
※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.~4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]		<input type="checkbox"/>
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]		<input type="checkbox"/>
<b>(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合</b>		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。		<input type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を実施している		<input type="checkbox"/>
以上より、費用対効果分析を実施しないものとする。		

# 一括審議の説明資料について

平成26年度 第●回 事業評価監視委員会 費用対効果分析 実施の判定一覧

事業名	事業箇所名		費用対効果分析 実施の判定	判定項目（チェック欄）								備考
				事業目的	社会情勢 の変化	マニユア ルの変更	需要量等 の変更	事業費の 変化	事業展開 の変化	費用対効果分析を実 施することが効率的 でないと判断できる	前回評価で費用対 効果分析を実施	
河川	1	○○○		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	2	△△△		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
道路	3	□□□		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	4	●●●		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	5	■ ■ ■		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	6	▲▲▲		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	7	○△□		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
港湾	8	△□○		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	9	□○△		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
営繕	10	●▲■		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	